

消費者教育のネットワークを広め、 未来の世代へ豊かな社会を引き継ぐための活動を

NPO法人コンシューマーズ京都(京都消団連)

理事長 大川 洋

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より、コンシューマーズ京都の活動にご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、社会全体が大きな変化と課題に直面する中で、消費者問題も多岐にわたり深刻化してきた一年でした。デジタル化の進展は私たちの生活を便利にする一方で、オンライン詐欺や個人情報の流出といったトラブルを引きおこし、特に高齢者や若者が標的になるケースが増加しています。そして持続可能な消費行動への意識の高まりなど、私たち消費者団体が取り組むべき課題がますます複雑化してきました。

コンシューマーズ京都では行政や関係諸団体との連携をすすめ、地域に根ざした活動を通じて暮らしを守るための取組を展開してきましたが、新しい年を迎え、消費者が安心して暮らせる社会の実現をめざして活動をさらに充実させる所存です。

消費者教育の推進においては、デジタル時代に対応できる消費者をめざし、学校での授業や地域における学習会などを通じて消費者としての正しい知識や判断力を身につける機会を提供し、すべての世代の消費者が時代に応じた消費者力を身につけられるよう活動を進めてまいります。さらに地域や行政、関係諸団体とのパートナーシップをこれまで以上に強め、消費者教育のネットワークを広めていきます。

持続可能な社会づくりについては、環境に配慮した消費行動の啓発、フードロスの削減などエシカル消費の推進やエネルギー問題等にも取り組み、未来の世代へ豊かな社会を引き継ぐための活動に力を注いでまいります。結びに、本年が皆様にとって健やかで幸多き一年となりますよう、コンシューマーズ京都も一層の努力を重ねてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。